

(記入例)

様式第1-1号

申込日(提出日)を記入  
してください

令和2年(2020年) 月 日

豊中市長あて

【グループの場合】  
本事業におけるグループ構  
成員で考えたグループ名を  
記入してください

申込者名(グループ名・団体名)

豊中盛り上げ隊

所在地(幹事事業所・団体事務所)

豊中市中桜塚3-1-1

代表者名

豊中 太郎

印

(電話番号: ●●●-●●●●-●●●●)

### 豊中市売上アップ応援金交付申込書

豊中市売上アップ応援金の交付を受けたいので、豊中市売上アップ応援金交付要綱第7条の規定に基づき、関係書類を添えて申込みます。

様式第1-3号の予算書上の「応援  
金対象経費」と同じ額を記入し  
てください

記

1. 事業の名称	売上アップ事業
2. 応援金対象経費	金 300,500 円
3. 応援金交付申込額	金 300,000 円
4. 事業の内容	別紙、事業実施計画書及び予算書のとおり

様式第1-3号の予算書上の「応援  
金交付申込額」と同じ額を記入し  
てください

豊中市売上アップ応援金実施計画書

申込者名 (グループ名・団体名)

豊中盛り上げ隊

1. 事業の名称

売上アップ事業

本事業申込前(コロナウイルス前や前年度)に比べ、売上が何%アップするか目標数値を記入してください  
(グループ(団体)全体の目標数値もしくは、構成員事業者ごとの目標数値)

2. 事業の目標

【申込時事業目標】

	申込時目標
売上アップ	60%増

本事業開始前における、申込者(グループ(団体)全体もしくは、構成員事業者ごと)の事業状態等を記入してください

【申込時】(現在の売上高・顧客数等の具体的な数値を踏まえて記入してください。)

例1)

平成31年度は、豊中商店において、売上高：約100万円/月、客数：約300人/月だったが、新型コロナウイルス発生後は、下記のとおり、月間の売上高、客数が減少。

(豊中商店) 令和2年3月 売上高：65万円 客数：200人  
令和2年4月 売上高：20万円 客数：60人  
令和2年5月 売上高：18万円 客数：55人

グループ事業者のマチカネ喫茶においても、売上が約50%減少。

例2)

新型コロナウイルス感染症より、お店の営業時間を短縮、開店日も減らした。各店舗、毎月100万円ほどだった売上高についても、40~60%ほどの大幅ダウン。

【事業目標】(目標売上高・顧客獲得数等の具体的な数値を踏まえて記入してください)

本事業終了後における、申込者(グループ(団体)全体もしくは、構成員事業者ごと)の目標の事業状態等を記入してください

例1)

テイクアウト事業の拡大・共同商品の開発事業より、自社ビジネスの経営再生を図る。

(豊中商店) 令和2年8月 売上高：60万円 客数：180人  
令和2年9月 売上高：70万円 客数：210人

グループ事業者のマチカネ喫茶においても、同様に売上回復をめざす

例2)

自社ビジネスの経営再生を図ることを目的に、テイクアウト事業の拡大・共同商品の開発事業を展開。本事業により各店舗の売上をコロナウイルス前の売上まで回復させるとともに、前年比の3%ほど売上アップをめざす。

売上アップに取り組まれる事業(既存事業の拡大、新規事業の展開等)が対象となります。申込事業を行うことで、申込前(コロナウイルス前や前年度)と比べ、どれだけ申込者の利益につながるかがわかるよう、記入してください

3. 事業の概要・効果

<p>(1) 事業の概要</p>	
実施日(実施期間)	令和2年7月1日～
実施場所	豊中市中桜塚3-1-1
実施目的	テイクアウト事業の拡大および市内事業者同士の共同商品の開発・PR活動による売上アップ
実施内容	テイクアウト事業の拡大 ・チラシ作成 ・オリジナルステッカー作成 市内事業者同士の共同商品の開発・PR活動 ・新メニュー開発 ・クーポン券の作成 店舗内の3密回避、消毒液等の設置
<p>(2) 事業の効果</p> <p>・新型コロナウイルス感染予防の観点より、店内飲食のみだけでなく、テイクアウトや配達での販売を中心に、事業を展開していく。</p> <p>・緊急事態宣言の解除とともに、店舗内で飲食する客が少しずつ戻ってきているなかで、席のレイアウトを変更するなど3密を回避しつつ、消毒液の設置を徹底するなど、ウイルス拡大防止に努めながら営業することから、より安心して飲食してもらえる。</p> <p>・既存商品の販売だけでなく、市内事業者と開発した共同商品を各店舗の新メニューとして販売を開始することで注目をあつめ、あわせて、購入された方には、本事業のグループ店舗内で利用できるクーポンを配布し、各々の店舗の売上アップを狙う。</p>	

様式第 1 - 3 号

豊中市売上アップ応援金予算書

申込者名 (グループ名・団体名)

(参考) 募集要領 P.4 の対象費目をご参照ください

豊中盛り上げ隊

【支出内訳】

(単位：円)

区分	項目	予算額	内容 (積算根拠等)
応援金対象経費	広告宣伝費	100,000 円	テイクアウトのチラシ作成費 (▲▲部 100,000 円)
	外注費・委託費	195,000 円	オリジナルステッカー作成費 (▲▲部 20,000 円)
			新メニュー開発 (150,000 円)
			クーポン券の作成 (25,000 円)
	消耗品費	5,500 円	消毒液 (●個 5,500 円)
合計			300,500 円

応援金の対象費目ごとに予算を記入し、内容欄に内訳の詳細をご記入ください。  
※グループ・団体内での受発注は対象になりません。

《記入方法》

対象経費 (対象費目) : 会場・機材等借上料、外注費・委託費、広告宣伝費、機械装置・工具備品借上料、  
保険料、消耗品費、景品・記念品代 に分類して記入してください。

(単位：円)

応援金交付申込額 (1,000 円未満切捨)	金 300,000 円
------------------------	-------------

※上記の対象経費より、1000 円未満切捨した金額を記入してください。(上限 30 万円)

(記入例)

申込日(提出日)を記入  
してください

様式第1-4号

令和2年(2020年) 月 日

豊中市長あて

申込者名(グループ名・団体名)

豊中盛り上げ隊

所在地(幹事事業所・団体事務所)

豊中市中桜塚3-1-1

代表者名

豊中 太郎

印

豊中市売上アップ応援金に  
申込みすることができない者に該当しない旨の申立書

豊中市売上アップ応援金の申込みをするに際し、本事業に参加する者(グループ又は団体の構成員を含む)が豊中市売上アップ応援金交付要綱第3条に定める下記の事項に該当しないことを申し立てます。

なお、万が一、応援金交付決定後に下記事項に該当することが判明した場合は、応援金交付決定が取り消されることを了承します。また、当該取消しに係る応援金が、すでに交付されているときは、それを返還します。

記

- ア. 宗教活動及び政治活動を主たる目的とする者
- イ. 暴力団、暴力団員、暴力団密接関係者
- ウ. 風俗営業又は性風俗関連特殊営業を営む者

(記入例)

グループのみ提出

様式第1-5号

申込日(提出日)を記入  
してください

令和2年(2020年) 月 日

豊中市長あて

事業者名 豊中商店

代表者 豊中 太郎

印

事業者名 マチカネ喫茶

代表者 待兼 町子

印

事業者名

代表者

印

事業所名を記入してくだ  
さい

グループ構成事業者について

グループ構成 事業者	(グループ構成事業者名) 豊中商店	(グループ構成事業者名) マチカネ喫茶	(グループ構成事業者名)
項目			
事業所の所在地	豊中市中桜塚3-1-1	豊中市△△町□-×	
代表者の氏名 <small>ふりがな</small>	<small>とよなか たろう</small> 豊中 太郎	<small>ましかね まちこ</small> 待兼 町子	
代表者の性別	男	女	
代表者の生年月日	昭和40年△月□日	昭和51年△月□日	
代表者の住所	豊中市△△町□-×	豊中市△△町□-×	

「ふりがな」も記入して  
ください

備考

- 1 代表者の氏名及びふりがな、性別、生年月日並びに住所を正確に記載してください。
- 2 代表者の氏名及びふりがな、性別、生年月日並びに住所の情報を豊中市売上アップ応援金交付要綱第3条の規定に該当するか否かの確認のため、関係機関に照会することがあります。

4者以上の申込みの場合は、2枚目以降に記入してください